２０２６年度　東京都立大学大学院
人文科学研究科　入学試験
（９月入試）

教室名（分野名）	社会人類学教室
課程	博士前期課程
試験区分	□　一般学生 ☑　外国人特別学生（留学生）
試験科目名	言語科目（日本語）
出題の意図	研究を進めるために必要な基礎な日本語の能力を問う問題である。

※公開している入試問題について、私的利用以外の目的で複製・転載・転用することを一切禁じます。

2026 年度　東京都立大学大学院人文科学研究科

社会行動学専攻

社会人類学教室

博士前期課程（外国人特別学生）

言語科目（日本語）試験問題

2025 年 9 月 24 日（水）

9：30～11：00

※設問ごとに別々の答案用紙を使用すること。

※答案用紙に受験番号・氏名・問題番号を記入すること。

※答案用紙の裏面は使用しないこと。

※辞書持込可（1 言語科目につき 1 冊）。

問題本文は著作権上、ホームページに
掲載することはできません。
出典を参考にするか、東京都立大学南
大沢キャンパス人文社会学部教務係の
窓口で閲覧してください。

二〇二六年度東京都立大学大学院人文科学研究科
社会行動学専攻社会人類学教室　博士前期課程（外国人特別学生）
入学試験問題

日本語①

問　小千谷（新潟中越地震の被災地）における災害後の復興計画と角突き（闘牛）文化に関する以下の文章を読んで、後の設問に答えなさい（五〇点）。

問題本文は著作権上、ホームページに
掲載することはできません。
出典を参考にするか、東京都立大学南
大沢キャンパス人文社会学部教務係の
窓口で閲覧してください。

出典：菅豊二〇一三『「新しい野の学問」の時代へ――知識生産と社会実践をつなぐために』岩波書店。

問一　この文章で述べられている、牛の飼育に関する小千谷に特有な考え方について、二〇〇字程度で説明しなさい（一五点）。

問二　この文章で述べられている、角突き文化の復興活動の現状と課題について、本文全体の内容をふまえて、四〇〇字以上で具体的に述べなさい（三五点）。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することはできません。
出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

2026 年度東京都立大学大学院人文科学研究科
社会行動学専攻社会人類学教室　博士前期課程（外国人特別学生）
入学試験問題

日本語②

問　「社会（文化）人類学におけるフィールドワークという方法論の位置付け」という主題について、日本語で自由に論じなさい。600 字程度を目安とする（50 点）。

２０２６年度　東京都立大学大学院

人文科学研究科　入学試験

（９月入試）

教室名（分野名）	社会人類学教室
課程	博士前期課程
試験区分	□　一般学生 ☑　外国人特別学生（留学生）
試験科目名	基礎知識
出題の意図	研究を進めるために必要な社会（文化）人類学とその関連分野における基礎知識と論述能力を問う問題である。

※公開している入試問題について、私的利用以外の目的で複製・転載・転用することを一切禁じます。

2026 年度　東京都立大学大学院人文科学研究科

社会行動学専攻

社会人類学教室

博士前期課程（外国人特別学生）

基礎知識

2025 年 9 月 24 日（水）

11：00～12：30

※設問ごとに別々の答案用紙を使用すること。

※答案用紙に受験番号・氏名・問題番号を記入すること。

※答案用紙の裏面は使用しないこと。

2026年度東京都立大学大学院人文科学研究科
社会行動学専攻社会人類学教室　博士前期課程（外国人特別学生）
入学試験問題

基礎知識①

問　次の英文に書かれている内容を400字程度の日本語で要約しなさい（40点）。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することはできません。
出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

出典：Valerio Simoni 2016 *Tourism and Informal Encounters in Cuba*. Berghahn Books,

2026 年度東京都立大学大学院人文科学研究科
社会行動学専攻社会人類学教室　博士前期課程（外国人特別学生）
入学試験問題

基礎知識②

問　次の語群から３つを選び、それぞれについて知るところを述べなさい。
また、解答の際には冒頭に選んだ番号と語を明記すること（60 点）。

① 構造主義
② 伝統の創造
③ 贈与交換
④ 存在論的転回
⑤ E・E・エヴァンズ＝プリチャード
⑥ ジェイムズ・クリフォード